

令和2年度 第7回実践事例募集事業 推奨実践事例

令和2年度実践事例募集事業については、7本の実践事例の応募があり、コロナ禍の中ということで、令和3年5月1日（土）～5月22日（土）に実践研究支援委員会内の審査委員会がメール審査を経て、学会として全国に推奨すべき実践事例に値するものとして以下のとおり5本を決定しました。表彰については、例年、大会総会において実施していましたが、昨年度同様、表彰状の送付をもって代えさせていただきました。

第7回 推奨実践事例

【推奨事例】

	実践テーマ	実践区分	所属、実践者名	所属
1	学級活動(1)における思考力・判断力・表現力等の育成 ルーブリック評価の作成と内容の吟味活動を通して～	学級活動・ホームルーム活動	(新潟県) 新発田市立加治川小学校 本宮 佑二郎 (モトミヤ ユウジロウ)	
2	個人、集団での1年の活動を通して、未来に向けての「キャリア教育」を身に付けていくための段階的な指導方法	学級活動・ホームルーム活動	(群馬県) 伊勢崎市立殖蓮小学校 木暮 直隆 (キグレ ナオタカ)	
3	ICT 技術活用の可能性を追求した学級活動(3)の実践 ～AI テキストマイニングの活用を通して～	学級活動・ホームルーム活動	(福岡県) 筑後市立西牟田小学校 野中 大輔 (ノナカ ダイスケ)	
4	学級集団における生活上の課題を解決する資質・能力を育成する指導の在り方に関する一考察 ～生徒の創造的活動とその活用に焦点を当てて～	学級活動・ホームルーム活動	(東京都) 筑波大学附属中学校 石黒 友一 (イシグロ ユウイチ)	
5	中学校の生徒会活動による実行委員会を中心とした学校生活の向上を目指して	生徒会活動 学校行事	(愛知県) みよし市立三好中学校 村瀬 悟 (ムラセ サトル)	